

【長野県小諸市】

背景・課題

・商業施設等の郊外化が進んだこと等により、中心市街地の魅力や賑わいが低下。



市役所と隣接した敷地に病院を誘致、図書館・コミュニティセンターも併設し、高齢者が出かけたくなるまちなかへ

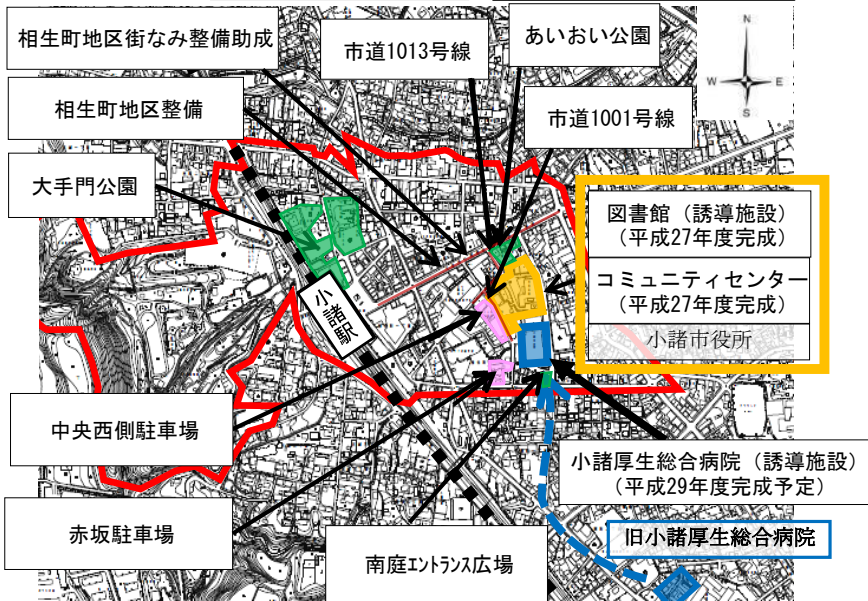
- ・本地区を医療・教育文化施設等の都市機能を集約する中心拠点として位置づけ、老朽化により移転を検討していた総合病院を市役所の隣地に誘致（市所有の土地を無償貸与）
- ・併せて、敷地内に図書館・コミュニティセンターを整備し、高齢者等の外出機会を創出、まちなかでの滞留時間を拡大

事業内容

位置図



[整備イメージ]



効果

■病院の再整備を契機として集客機能や公益機能等を集積し、魅力あるコンパクトシティを実現

■「中心市街地の魅力の再生」(歩行者数)

810人/日
(平成24年度)

1,141人/日
(平成29年度)

【実績】

■「にぎわいの創出」(図書館利用者数)

平成27年度
図書館オープン

5,557人/月
(平成27年度)

■「省エネルギー化の推進」(CO₂削減量)

33,235t/年
(平成24年度)

31,621t/年
(平成29年度)